様式６－２（市HP公開用）

公 共 工 事 等 事 故 情 報

事故分類	死傷公衆災害	発生日時	令和　4年　6月　8日（　水曜日）　15時　30分頃			工事関係者区分	元請け
事故区分	第三者人身	性別	女性	年齢	54	業種区分	土木
被災程度	左足の擦過傷			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	0
工事概要	管更生及び取付管工						
事故概要	事故発生当日の早朝、事故発生箇所の舗装切断作業を行っていた際に舗装面の下に設置されていた側溝の頂板を切断し、切断された頂板が側溝内に落下したことにより、上記のとおり長方形の穴が道路上に開いた状態となった。 このため、受注者は当該箇所の周囲をカラーコーンとバーで囲い、立ち入り禁止の表示を行って現場を開放していた。しかしながら、その後、カラーコーンとバーが動いて穴の上を通行できる状態となっていたため、気付かずに通行した市民が足を取られたもの。						
事故原因	簡単に動くカラーコーン等で危険箇所を囲った状態で道路を開放していたことに起因したもの。						
改善策	道路上に危険箇所が生じた場合は、バリケード等で堅固に囲うなどの対策をとる。また、対策までの間は誘導員を配置するにより歩行者等の安全を確保するよう徹底する。						

事故状況図

改善状況図